

2016 年 7 月 25 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学
学長 吉岡 俊正

整形外科科学講座教授・講座主任候補者の公募について

謹啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では、整形外科科学講座 加藤 義治 教授・講座主任が 2016 年 3 月 31 日をもって退任し、後任の教授・講座主任を選考することになりました。

公募に関しましては、整形外科領域全般に造詣が深く、社会に貢献する女性医人を育成するという本学の建学の精神に則り、整形外科に関する教育、研究とともに診療を推進できる方を公募致します。なお、後任の教授・講座主任には、本学大学院医学研究科教授（整形外科科学分野）と整形外科診療部長を担当していただきます。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜りますようお願い申し上げます。応募に際しては、下記に示す所定の書類を添付して下さい。

なお、候補者の方には選考過程で、ご来学の上、面接、講演をお願いする場合があります。

敬白

記

1. 提出書類（別紙、「必要な書類」参照）

- | | |
|---|------|
| ①履歴書 | 1 部 |
| ②業績目録 | 1 部 |
| ③主要論文、別刷 | 10 編 |
| ④主要論文 10 編の各 200 字以内の説明 | 1 部 |
| ⑤診療実績録（外来および手術） | 1 部 |
| ⑥自己評価書（教育、研究、診療、将来への抱負、
本学の建学精神・大学理念にわけ、各 800 字以内） | |
| ⑦推薦書（5 通まで） | |
| ⑧推薦者一覧 | |

③および⑦を除く、上記書類は電子ファイル（ワードあるいはエクセル）としても保存し、書類と共に USB メモリーまたは CD も同封して、書留便などの履歴が残る方法で送付してください。なお、提出書類および電子ファイルは返却致しませんが、応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後当方にて責任を持って処分を致します。

2. 締切期日：2016 年 9 月 10 日（土）必着

3. 提出先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 学長宛

（「整形外科科学講座 教授・講座主任 応募書類」と朱書をお願いします。）

4. お問合せ先：東京女子医科大学 学務部医学部学務課 電話 03-3353-8111（内線）22112

本学の大学案内および当該公募のお知らせは、本学ホームページ <http://www.twmu.ac.jp/> のトップページからご覧ください。

必要な書類

(1) 履歴書 (写真貼付)

学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会活動に分けて記載して下さい (相互に重複することは差し支えありません)。各履歴には、下記を明記して下さい。

- 1) 学歴：学位、留学を含む
- 2) 教育歴：卒前教育、卒後教育、大学院教育および学位論文指導、教育関係の委員などを含む
- 3) 研究歴：研究領域、研究テーマ、研究費取得状況 (研究代表と分担を分けて、タイトル・年度・額を記載)、受賞歴、特許など
- 4) 診療歴：認定医・専門医・指導医 (番号、取得年)、外来診療単位 (午前・午後を各 1 単位とし、1 週間での単位数を記載)、診療関係の院内委員 (保険委員、医療安全管理委員など)
- 5) 学会活動：所属学会名と入会年、学会役員、委員 (雑誌編集委員など)
- 6) 社会活動：患者教育・支援活動、社会における啓発や施策への協力など

(2) 業績目録 別紙 (様式 1) により、記載して下さい。

(3) 主要論文、別刷 10 編

主要な原著論文 10 編をあげ、その 10 編の論文の別刷を各 1 部ずつ添付して下さい。

(4) 上記 (3) の主要な原著論文 10 編の論文について、各々の論文の独創的な点について 200 字以内の説明を記載して下さい。

(5) 診療実績録

診療実績の参考とするために病院に保管登録された診療録に基づき外来診療および手術の状況について下記の項目を記載して下さい。

1) 外来診療について (所属施設に限る。A4 版 2 枚以内)

期間：2015 年 4 月より 2016 年 3 月まで (1 年間)

- ① 整形外科外来の月別総患者数について
- ② 初診患者数 (/ 月) と紹介率
- ③ 再診患者数 (/ 月)
- ④ 上記患者の疾患名別実数とその割合

2) 手術について (所属施設、他)

過去 5 年間に執刀ないし指導者として参加された手術につき、別紙 (様式 2) に従い、各手術種目別に症例数を記載して下さい。記載は添付書類を参考に御記入下さい。指導者件数の指導者とは第一助手として手術を指導したものとします。期間は 2011 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日 (5 年間) とします。なお必ず 2015 年 4 月 1 日～2016 年 3

月 31 日まで（最近 1 年間）を別途記載し、麻酔記録と手術記録のコピーを添付して、可能な限り術前、術後 6 か月、1 年後の JOA (Japanese Orthopaedic Association) スコアを記載して下さい。（患者氏名は消して下さい）。また後日 DVD などの無編集の手術ビデオを提出していただく場合があります。

(6) 自己評価書

教育、研究、診療、将来への抱負、東京女子医科大学の建学精神・大学理念に関する自己評価書を具体的に記載して下さい。（A4 版を使用のこと）

- 1) 教育：講義、実習、少人数教育（チュートリアルなど）の経験と、教育に対する考え方を記載して下さい。（800 字以内）
また、卒前、卒後教育における年間の講義・実習の担当表も添付して下さい。
- 2) 研究：主な研究分野とその業績、今後の展望と抱負を記載して下さい。（800 字以内）
- 3) 診療：実績、専門領域、特殊技能などを記載して下さい。とくに、診療における医療安全、講座や医局の運営および病院経営における手術数などの確保などを具体的に記載して下さい（1600 字以内）
- 4) 将来への抱負：講座主任・研究科教授・診療部長としての抱負をご自由にお書き下さい。とくに多岐にわたる整形外科疾患をいかに診療、教育していくかをご配慮ください（800 字以内）
- 5) 東京女子医科大学の建学精神、大学理念、女性医療者の教育・育成についてのお考えを記載して下さい。また本学では、女性医師の活動の場の拡充を目指しており、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることも申し添えます。（800 字以内）

(7) 推薦書

応募者との関係と交流期間を明示の上、教育、研究、診療、マネジメントに関する能力および人物についての評価を記載していただいで下さい。なお、A4 1 枚(1200 字以内)程度が望ましいとお伝えください。

推薦人の依頼先は国内外を問いませんが、応募の締切期日に注意してください。推薦人は最大 5 名迄にして下さい。

推薦書は記載者から直接、学長宛に期間内に御送付下さい。

(8) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を応募書類に加えて下さい。